

国土強靱化関連事業における工事看板の取扱いについて

本工事は、「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」又は国土強靱化関連予算に基づく工事であり、本取組を施設利用者や周辺住民等に広く、かつ、分かりやすく発信することを目的として工事看板に国土強靱化の関連工事であることを記載しなければならない。

表1. 対象工事及び記載内容一覧

区分	記載内容
農業農村整備事業	国土強靱化対策工事
森林整備保全事業	【治山工事】 地域の暮らしを守るため治山工事を行っています 国土強靱化対策事業 【林道工事】 適切な森林管理のため林道工事をおこなっています 国土強靱化対策事業

〇〇〇〇〇〇を
なおしています
国土強靱化対策工事

第10編 第1節 工事名標示板の記入例

第1節 工事名標示板の記入例

The image shows a vertical rectangular sign with a black border. At the top, a black bar contains the white text "ご協力をお願いします". Below this, a red-bordered box highlights the text "〇〇〇〇〇〇を" followed by "なおしています" in large, bold black characters. Underneath, a white box contains the text "令和〇年〇月〇日まで" and "時間帯〇:〇〇~〇:〇〇". A black rounded rectangle contains the text "〇 〇 〇 〇 工事" in white. The bottom section contains the following text: "発注者 福島県〇〇建設事務所 〇〇課", "電話 〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇", "施工者 〇〇〇〇建設株式会社", and "電話 〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇". A red arrow points from the left towards the red-bordered box.

工事期間が一目でわかるように強調するとともに、「何の工事」「何の目的」で実施しているのか分かるように表示します。

何の工事を何の目的で実施しているかをわかりやすく示す「工事内容」を表示します。

「工事期間は、一目でわかるように、終了日のみを表示し、枠囲みや大きな文字で強調します。

工事内容を簡素に説明した「工事種別」を表示します。

地域の暮らしを守るため
治山工事を行っています
国土強靱化対策事業

第10編 第1節 工事名標示板の記入例

第1節 工事名標示板の記入例

The sign is rectangular with a black border. At the top, it says "ご協力をお願いします" (Please cooperate). Below this, a red box highlights the main message: "○○○○○○をなおしています" (We are repairing ○○○○○○). Underneath, it specifies the duration: "令和○年○月○日まで" (Until ○ year ○ month ○ day of the Reiwa era) and "時間帯○:○○~○:○○" (Time zone ○:○○~○:○○). A black oval contains the text "○○○○工事" (○○○○ project). At the bottom, it lists the issuer: "発注者 福島県○○建設事務所 ○○課" (Orderer: Fukushima Prefecture ○○ Construction Office, ○○ Division) and the contractor: "施工者 ○○○○建設株式会社" (Contractor: ○○○○ Construction Co., Ltd.) with their respective phone numbers: "電話 ○○-○○○○-○○○○" (Phone: ○○-○○○○-○○○○).

工事期間が一目でわかるように強調するとともに、「何の工事」「何の目的」で実施しているのか分かるように表示します。

何の工事を何の目的で実施しているかをわかりやすく示す「工事内容」を表示します。

「工事期間は、一目でわかるように、終了日のみを表示し、枠囲みや大きな文字で強調します。

工事内容を簡素に説明した「工事種別」を表示します。